指標	現状 （8月30日現在）	警戒度
新規感染者数（直近１週間）	14人	感染拡大注意
新規感染者数 （直近1週間と先週1週間の比率）	1．2	感染拡大注意
感染経路不明割合（直近１週間）	42．9%	感染厳重注意
検査陽性率（直近１週間）	1．0%	感染観察
病床の稼働率	9．6%	感染観察
重症病床の稼働率	7．3%	感染観察
確保病床数･宿泊療養室数に対する療養者数の割合	6．4%	感染観察

現在の行動基準の対応レベル

警戒度は**感染拡大注意**レベルです。

【参考】各警戒度の状況（イメージ）

- 特定警戒：感染者数がさらに拡大しており、深刻な医療提供体制の機能不全を招くリスクが高いため、警戒が必要な状態
- 感染厳重注意：感染者数が急増しており、病床ひっ迫のリスクが高いため、より強い注意が必要な状態
- 感染拡大注意：感染者数が拡大傾向にあり、感染経路を特定（推定）できない者の増加や複数のクラスター発生、病床ひっ迫のリスクが高まっているため注意が必要な状態
- 感染観察：感染者の発生は散発的であり、クラスターが発生した場合でも感染経路を特定（推定）できており、病床にも余裕があるため、引き続き観察を行う状態